

浅間高原時間



特集—プレジデントリゾート軽井沢

浅間山の裾野に広がる浅間高原のなかで、北麓一帯は北軽井沢と呼ばれている。「プレジデントリゾート軽井沢」は、湿度の低いさわやかな北軽井沢で様々なアクティビティとくつろぎの時間を提供している。



憩いとアクティブの時間



高原リゾートの正統

プレジデントリゾート軽井沢は、北軽井沢の広々とした自然を活かした複合リゾートとして、1997年に開業した。景観に溶け込むように佇むホテルからはゴルフ場のグリーン越しに浅間山を望むことができる。

思わず戸外で手足を伸ばしたくなる澄んだ空気は、アウトドアでの楽しみへの期待を高めてくれる。



すべての人に 彩りある休息を

プレジデントリゾートでは、この春から『LADIES』『LIVING ROOM』『LIFESTYLE FACTORY』の頭文字をとった“3つのL”というコンセプトのもと新たなサービスやプランを展開している。

「女性専用のゴルフプランやエステなど、女性が楽しめるサービスを充実させています。また、お客様にとって第2のリビングルームとなる居心地のよい施設を目指し、ここでしか体験できない味・風景・ことなど、高原リゾートならではのライフスタイルを生み出し、発信していく小さな工房のような存在でありたいと考えています」と河野総支配人は語る。



プレジデントリゾート軽井沢

鹿島建物管理概要

管理開始	1997年7月
管理内容	設備管理業務
管轄	関東支社 長野出張所
施設名称	プレジデントリゾート軽井沢
所在地	群馬県吾妻郡長野原町大字北軽井沢 2032-16
主要用途	ホテル、クラブハウス他
設計施工	鹿島建設株式会社
面積	延床面積 11,606.04m ² 敷地面積 56,231.71m ²
構造	RC造、SRC造

主要設備概要

電気設備	高圧 6.6kV トランク容量 2,605kVA 非常電源（自家発電設備）200V 125kVA × 1基 蓄電池設備 54セル × 1基
衛生設備	井水受水槽 7m ³ × 1基 給水受水槽 110m ³ 、13m ³ 各1基 温泉槽 7m ³ × 1基 濾過設備 × 7基 貯湯槽 6kl × 2基
空調設備	AHU × 6台、FCU × 154台 PAC × 14セット
熱源設備	空冷チラー 50USRT × 2基 真空式ボイラー（29.2m ³ ）× 2基
その他設備	オイルタンク 地下埋設型 30kl



静寂とくつろぎの時間

夜の帳が下りる頃、ホテルには明かりが灯り、ゴルフやトレッキングを愉しんだゲストをあたたかく迎える。

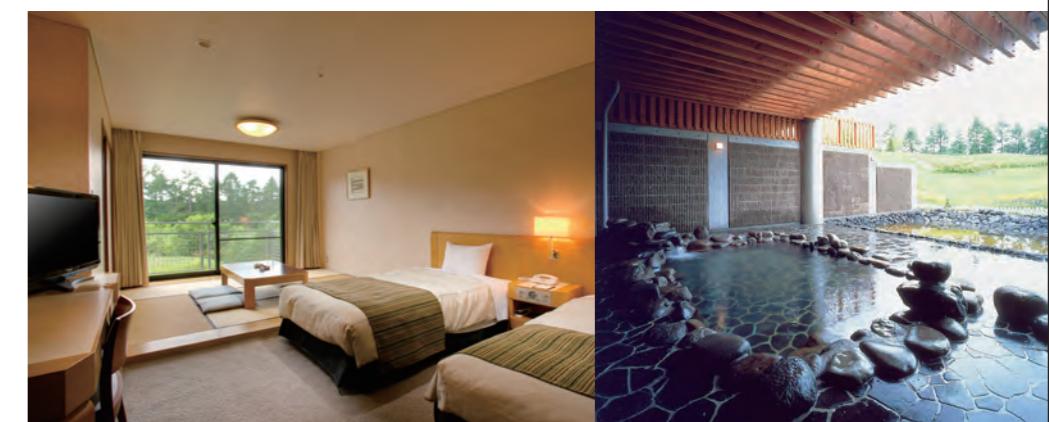
スタッフによるゲストへの挨拶や声掛け、日の傾きに応じた照明の配慮などの積み重ねにより、アクティビティの高揚をクールダウンする癒しの空間づくりが行われている。食事のメニュー やインテリアの改善を行うなど女

性ゲストに向けたおもてなしにも力を入れているという。「ロビーのインテリアを変更したところ、より優しい雰囲気になったとお褒めの言葉をいただきました。ホテルでの時間も楽しみに思ってくださるお客様が増えるよう、気配りのおもてなしを提供してまいります」

居心地の良さの演出



四季の風景を望みながら旬の食事を楽しめるレストラン



写真上左：家族構成に合わせて選べる様々なタイプの客室
写真上右：浅間の大地から湧き出る弱アルカリ性の温泉
写真下：温もりと落ち着きのロビー空間



TALK
TO 対談
TALK



浅間高原時間のつくりかた

浅間高原の美しさを伝える仕事

ホテル支配人 佐藤様 お客様に快適な時間を提供するのがホテルの使命です。鹿島建物さんには施設管理の面からサービスにあたってもらっています。

玉川 施設最大の魅力は日によって姿を変える浅間山が見えることだと思います。訪れた方が美しい浅間の景色を満喫できるよう、影ながら支えたいと思い日々の業務を行っています。

総支配人 河野様 すべてのお客様が同時に満足のいく環境づくりは難しいものです。それでも一つひとつの要望に対して真摯にすばやく対応する必要があるのがホテルのサービスです。

玉川 24時間いつでも対応できるよう、常に2人体制で連絡が取れるようにしています。お客様には、小さいお子様がいらっしゃったり、日焼けなどで体温が上がっていたりと様々な事情がありますから、こまめにご要望にお応えしていきたいです。



高原の天候をよむ

清水 当社では様々な施設の管理を請け負っています。ホテルの省エネ対策をご相談いただくことが多いですが、お客様のおもてなしに支障をきたさぬよう各施設で試行錯誤しています。

佐藤様 快適さを優先しながら、細かい部分で省エネに取り組んでいます。仰る通り、いかにお客様へのパフォーマンスを下げずに取り組めるかがポイントになってきます。

玉川 ホテルで最もエネルギーを消費するのは空調です。できることは時間や天候に合わせた細かな調整ですが、山の天候は変わりやすいので油断できませんね。ここはウィンタースポーツのお客様で冬場も賑わいますが、季節によって全く違う条件になります。私は北軽井沢に来て4年目ですが、ようやく経験を活かせるようになってきたと思っています。



佐藤様 その点に関しては安心してお任せできるのでとても助かっています。スタッフ一人ひとりがその時々で最良の選択ができれば、サービスの質はより上がるはずですから。

清水 当社の業務がサービスの向上の一助となていれば幸いです。皆様がお客様へのおもてなしに集中できるよう長野出張所の我々も現地をサポートしてまいります。



河野様 私たちは、毎日この場所にいてもなお感じる北軽井沢のすばらしさを、もっとお客様にお伝えしていきたいと思っています。これからもよろしくお願ひします。

写真左より
鹿島軽井沢リゾート株式会社
ホテル支配人 佐藤 晃様

鹿島軽井沢リゾート株式会社
総支配人 河野 栄一様

鹿島建物総合管理㈱ 長野出張所
副所長 清水 克朗

鹿島建物総合管理㈱
プレジデントリゾート軽井沢管理事務所
所長 玉川 喜久男

